

令和2年度「自己評価」の結果について

【 高等課程 】

1 (3-8) 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか (2. 4)

(1) 背景

ア 教育方針の一つに高専一貫教育の推進を掲げ、高等課程総合技術科（工業専門学科）3年間と専門課程の2年間の5カ年の一貫した教育システムにより、社会に貢献できる産業技術者の育成を目指していることから、就職に関わる外部評価を得る機会が確保されているとはいいがたい。

イ 多様な進路希望があることから、「職業教育」が広範囲にわたる進路指導となっているため、外部関係者との密接な連携が進んでいない。

(2) 改善策

令和2年度より、「総合的な探求の時間」において、卒業生を招いて職業講話を実施し生徒へのメッセージとしたが、今後は招いた卒業生から高等課程で受けた教育・指導についての評価を受け、在校生の指導へフィードバックできるよう工夫する。また、就職する生徒も一定数在籍することから、関係する企業からの情報提供や卒業生の追跡調査など、新たな観点からの取組を模索する進路指導を工夫する。

2 (3-13) 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか。 (2. 4)

(3-7) 授業評価の実施・評価体制はあるか。 (2. 5)

(1) 背景

常勤教員8名で3学年6クラスを展開しているため、指導力向上に向けた授業参観などの授業研究や授業評価が実施できていない。

(2) 改善策

研修の機会として、北海道高等学校教育研究会の研修に参加するよう、令和元年度に予算化したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため研修会が中止となった。引き続き予算化を図り、他の研究会を含めた研修機会の確保に努める。

3 (3-1) 授業評価や情報公開に基づく『質の保証・向上』のため、専門課程との連携（情報交換と評価）を図っているか (2. 6)

(1) 背景

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本年度は高等課程と専門課程の教員交流が難しいことから、その機会が激減し、有効な情報交換が十分とはいえない。

(2) 改善策

新年度準備期間に実施している高等課程3年担任と専門課程受け入れ学科との情報交換会を充実させるため、高等課程4分野（自動車、情報、電気、バイオ）と専門課程の関連学科の教員で現状のカリキュラムや設備、進学後に求められる知識などについて情報交換をしたり、専門課程の授業参観を実施するなど、その機会を拡充する。

4 (8-1) 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう計画的に整備されているか
(2.8)

(1) 背景

専門課程本校舎と同様な要因があり、施設・設備の老朽化が進んでいることから、優先度を重視した対応となっているため、計画的な対応ができていない。

(2) 改善策

学科や特定の施設・設備に集中的に予算を配分するなど、中・長期的な年次計画を策定する。また、令和4年度から増額される高等課程の学納金の用途の一つとして、オンライン授業などのICT教育に必要な機材等の整備について、予算化を図る。

令和2年度 自己評価票【高等課程】

評価点: 適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

項目	番号	質問内容	平均	平均
・ 教育 目 念 標 理	1-1	学則や教育計画(高等課程)等で示す「本校の目的、教育目標、教育方針」は理解しているか	3.8	2.8
	1-2	教育目標達成のため、地域や関連の深い企業の評価や期待を意識しているか	2.3	
	1-3	教育方針達成に向けて、社会や業界のニーズを理解し、学生の実態を踏まえた人材教育を図っているか	2.5	
学校 運 営	2-1	年度初めの「学校運営方針」を理解しているか	3.5	3.1
	2-2	「学校運営方針」の中期目標や短期目標を踏まえた事業計画となっているか	3.0	
	2-3	運営組織や事業推進のためのプロセスが明確で機能しているか	3.3	
	2-4	給与や奨励手当等に関する規程は整備されているか	2.8	
	2-5	教務・財務等の組織・体制は整備されているか	3.3	
	2-6	教育活動等に関する情報公開がホームページ等で適切になされているか	3.0	
	2-7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3	
教育 活 動	3-1	学校評価や情報公開に基づく『質の保証・向上』のため、専門課程との連携(情報交換と評価)を図っているか	2.3	2.5
	3-2	産業技術者の育成を意識した取組が専門課程と連携した体系的・計画的なものになっているか	2.5	
	3-3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.0	
	3-4	専門課程の各関連学科との連携を強化し、専門課程進学者に求められることを基に、カリキュラムの見直しを行っているか	2.5	
	3-5	専門4分野は産業構造の変化や技術の革新に機敏に対応する教育課程となっているか	2.8	
	3-6	専門課程ガイダンス(1年)・専門課程訪問(2年)による専門課程研究について、計画的・系統的な指導が行われているか	2.8	
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	2.3	
	3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2.0	
	3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.5	
	3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.3	
	3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.5	
	3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	2.3	
	3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	2.0	
	3-14	教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか	2.5	
生徒 指 導 等	4-1	基本的な生活習慣の確立のための取組みが行われているか	3.5	3.2
	4-2	生徒の安全管理のための取組等(災害共済保険、スクールカウンセラー、発達障害のある生徒等への支援など)が行われているか	2.8	
	4-3	生徒・保護者からの相談体制が整備されているか	3.3	
	4-4	進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	3.3	
等 活 動 特 別	5-1	特別活動の目的に沿って、計画的・系統的な指導が行われているか	3.0	3.0
	5-2	保護者会(科技高を応援する会)と連携した活動を推進しているか	3.0	
学 修 成 果	6-1	学年と進路指導部が連携を強化し、進学率や就職率の向上が図られているか	3.3	2.9
	6-2	学年及び教科と連携して、資格取得率の向上が図られているか	3.0	
	6-3	教職員が情報を共有し、退学率の低減が図られているか	3.3	
	6-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.8	
	6-5	専門課程との連携を密にするなど、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.3	
生徒 支 援	7-1	生徒・保護者への経済的側面に対する支援体制は十分に機能しているか	3.3	3.0
	7-2	生徒の健康管理に配慮した教育体制はあるか	2.8	
	7-3	クラブ活動などの課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0	
	7-4	保護者との連絡・相談、協力依頼など、適切に連携しているか	3.5	
	7-5	卒業生への支援体制はあるか	3.0	
	7-6	専門課程との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	2.5	
環 境 教 育	8-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう計画的に整備されているか	2.3	2.8
	8-2	健康管理施設、安全施設、防火施設について、点検及び補修・改修計画が示され、適切に行われているか	2.8	
	8-3	防災に対する体制は整備されているか	3.3	
受 生 募 集 入 れ	9-1	中学校等接続する機関に対する情報提供等の取組みが行われているか	3.5	3.5
	9-2	生徒募集活動は、適宜、見直しや工夫が行われているか	3.8	
	9-3	生徒募集活動において、学校案内やホームページ等で教育成果(資格取得・進学または就職状況等)は正確に伝えられているか	3.5	
	9-4	生徒納付金は学校運営や生徒募集の観点から妥当なものとなっているか	3.3	
財 務	10-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.5	3.1
	10-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.0	
	10-3	財務について会計監査が行われているか	3.8	
	10-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3.3	
法 令 遵 守 等	11-1	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	3.3	3.3
	11-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5	
	11-3	自己評価についての学校関係者評価等の実施と課題の改善を行っているか	3.0	
域 献 社 貢 献 地 貢 献	12-1	地域に開かれた学校として、教育活動の報告や公開が行われているか	2.8	2.9
	12-2	生徒のボランティア活動について啓蒙し、計画的に行っているか	3.0	
	12-3	北校舎として資格試験会場や専門課程との連携・共用を工夫しているか	3.0	

《 専門課程 》

- 1 (6-1) 施設・設備は教育上の必要性に対応できるよう整備されているか (2. 4)
 - (1) 背景
本校舎は築34年目を迎え、施設の補修工事については、小規模ながら増加している。併せて設備や教材・教具の更新も予算の関係上、十分とはいえない状況がある。
 - (2) 改善策
学科や特定の施設・設備に集中的に予算を配分するなど、中・長期的な年次計画を策定する。

- 2 (8-1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか (2. 4)
 - (1) 背景
負債や銀行からの短期の借り入れなどはないが、学生数の減少や施設・設備の修繕費等の増大など、不安要素の解消が急務となっている。
 - (2) 改善策
学生・生徒の確保・増加を目指すとともに、授業料の見直しや国の学生・生徒に対する経済的支援に対応した学校独自の奨学金や免除制度の見直しの検討が必要である。

- 3 (3-8) 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れるための工夫をしているか (2. 7)
 - (1) 背景
外部関係者からの評価を得る機会について、校内的な体制づくりが不十分であり、各学科ごとの取組となっていることから、その対応に差異がある。
 - (2) 改善策
関係する業界や企業との連携について、「職業実践専門課程」を想定した体制づくりや機会の確保など、学校としての取組となるよう、学科の特性を考慮しながら、その充実と発展のための検討を図る

- 4 (3-4) 関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの見直しを行っているか (2. 5)
 - (1) 背景
本校の7学科8コースのもつ特性により、特定の業界や企業との連携が難しい学科があることと様々な資格の養成施設・資格認定の付与などの関する制限もあることから、カリキュラムの大胆な見直しが進まない。
 - (2) 改善策
職業実践専門課程へのシフトが可能と考えられる学科から、その要件の充足を目指すとともに、教員研修の機会確保の観点も大切にしよう工夫する。

令和2年度 自己評価票 <専門課程>

評価点: 適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1

項目	番号	質問内容	評価点	平均
教育 ・ 目標 理念	1-1	学則や教務便覧等で示す「本校の目的、教育目標、教育方針」は理解しているか	3.3	3.2
	1-2	教育目標達成のため、地域や関連の深い企業の評価や期待を意識しているか	3.2	
	1-3	教育方針達成に向けて、社会や業界のニーズを理解し、学生の実態を踏まえた人材教育を図っているか	3.1	
学校 運営	2-1	年度初めの「学校運営方針」を理解しているか	3.1	2.7
	2-2	「学校運営方針」の中期目標や短期目標を踏まえた事業計画となっているか	2.7	
	2-3	運営組織や事業推進のためのプロセスが明確で機能しているか	2.5	
	2-4	給与や奨励手当等に関する規則は整備されているか	2.5	
	2-5	教務・財務等の組織・体制は整備されているか	2.5	
	2-6	教育活動等に関する情報公開がホームページ等で適切になされているか	3.0	
	2-7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.6	
教育 活動	3-1	学校評価や情報公開に基づく「質の保証・向上」のため、業界との連携(情報交換と評価)を図っているか	2.5	2.8
	3-2	産業技術者の育成を意識した取組が体系的・計画的なものになっているか	2.7	
	3-3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.0	
	3-4	関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの見直しを行っているか	2.5	
	3-5	産業構造の変化や技術の革新に機敏に対応する教育課程となっているか	2.5	
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか	2.7	
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.1	
	3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れるための工夫をしているか	2.4	
	3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.5	
	3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.5	
	3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	2.7	
	3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	2.5	
	3-14	教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか	2.5	
	学修 成果	4-1	就職支援室との連携を強化するなどして、就職率の向上が図られているか	
4-2		資格取得のための補習などで支援を強化するなど、資格取得率の向上が図られているか	3.5	
4-3		学生支援センターと連携を強化するなど、退学率の低減が図られているか	3.1	
4-4		卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.8	
4-5		就職先企業訪問などの取組による、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用しているか	2.7	
学生 支援	5-1	進路・就職に関する支援体制は十分に機能しているか	3.0	3.1
	5-2	学生相談に関する体制は十分に機能しているか	3.1	
	5-3	学生・保護者への経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.4	
	5-4	学生の健康管理に配慮した教育体制はあるか	3.1	
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0	
	5-6	保護者との情報提供や情報交換など適切な連携がなされているか	3.0	
	5-7	卒業生への支援体制はあるか	3.0	
教育 環境	6-1	施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	2.3	2.7
	6-2	インターンシップの奨励等について、十分な教育体制を整備しているか	2.7	
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	3.0	
学生 の 募集 入れ	7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか	3.0	3.0
	7-2	学生募集活動は、適宜、見直しや工夫が行われているか	2.9	
	7-3	学生募集活動において、学校案内やホームページ等で教育成果(資格取得・就職状況等)は正確に伝えられているか	3.0	
	7-4	学納金は学校経営や学生募集の観点から妥当なものとなっているか	3.0	
財務	8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.4	2.8
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.5	
	8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	3.1	
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3.0	
遵守 の 等	9-1	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	3.2	3.1
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.1	
	9-3	自己評価についての学校関係者評価等の実施と課題の改善を行っているか	2.9	
社会 員 ・ 地 域 貢 献	10-1	学校の教育資源や施設を活用(試験会場やセミナーなどへの貸し教室等)した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.3	3.0
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援(保険等への加入など)しているか	2.6	
	10-3	地域に対する公開講座・教育訓練(中学生の受け入れ等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3.2	
国際 交流	11-1	留学生の受入れ・派遣について、工夫や弾力的対応を行っているか	2.8	2.9
	11-2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適正な手続き等がとられているか	3.2	
	11-3	留学生の学習・生活指導等について学生支援センターと連携した支援体制が整備されているか	3.0	
	11-4	留学生に対しての支援のための規程等は整備されているか	2.7	